

## 瀬戸内国際芸術祭 2025 公式ガイドブック出版等業務の公募に係る質問と回答

### ●刊行時期について

実行委員側からの情報提供が遅れ、編集時間が十分に取れない場合、編集側の意見を考慮し、協議の上、刊行時期を再考することはあり得えますか？

回答：発行は仕様書のとおり 2024 年 3 月 3 日を予定として、出来る限り進行した上で、質問のように実行委員会からの情報提供が遅れ、編集時間が十分に取れない場合は、協議の上、発行時期を再考することもやむを得ないと考えます。

### ●情報掲載の可否についての決定権

実行委員側から編集に耐えうる十分な情報やデータが提供されなかった場合、その情報の掲載をするか否かについて、編集側が判断する編集権は、みとめられますか？（どの程度、編集側の意見は反映されますか？）

回答：「瀬戸内国際芸術祭 2025 公式ガイドブック」出版等業務仕様書の 3.（7）に示す掲載必須項目については編集に耐えうる情報を実行委員会が提供した上で、掲載を必須とします。特に 3.（7）の 8 及び 15 の内「重点プロジェクト紹介」「作品／プロジェクト」については実行委員会の意見を優先します。その他の項目については編集者の判断を協議の上、認めることとします。

### ●データの流用について

前回のガイドブックの地図などのデザインデータを提供してもらうことは可能でしょうか？

回答：地図データは今回追加する新エリアも含め、実行委員会が提供しますが、作品場所を新たに地図データに追記（マッピング）する行程は出版社が行うこととします。ただし既に追記している前回のガイドブックのデータ（ai データ）は提供することができます。

### ●増刷について

「品切れしないこと」とあるが、増刷の可否・部数は、出版社側の判断にどの程度委ねていただけますか？

回答：基本的には出版社に委ねるものです。ただし、例年の販売状況や会期の始まりの時期などを考慮し、実行委員会と協議の上、在庫管理を適切に行うこととします。